

鹿児島島の“食”で鹿児島を元気に！

公民館ランチ

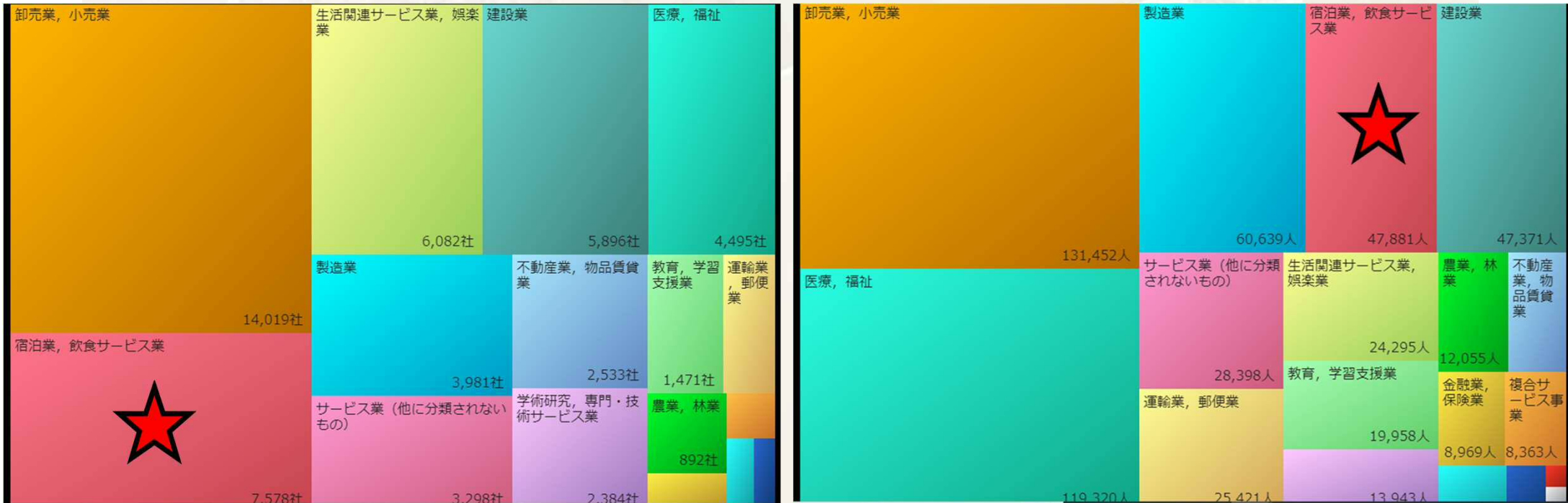


チーム名：やまうち
春山沙貴 堀之内咲花

2016年 鹿児島県の企業数(企業単位) (左)

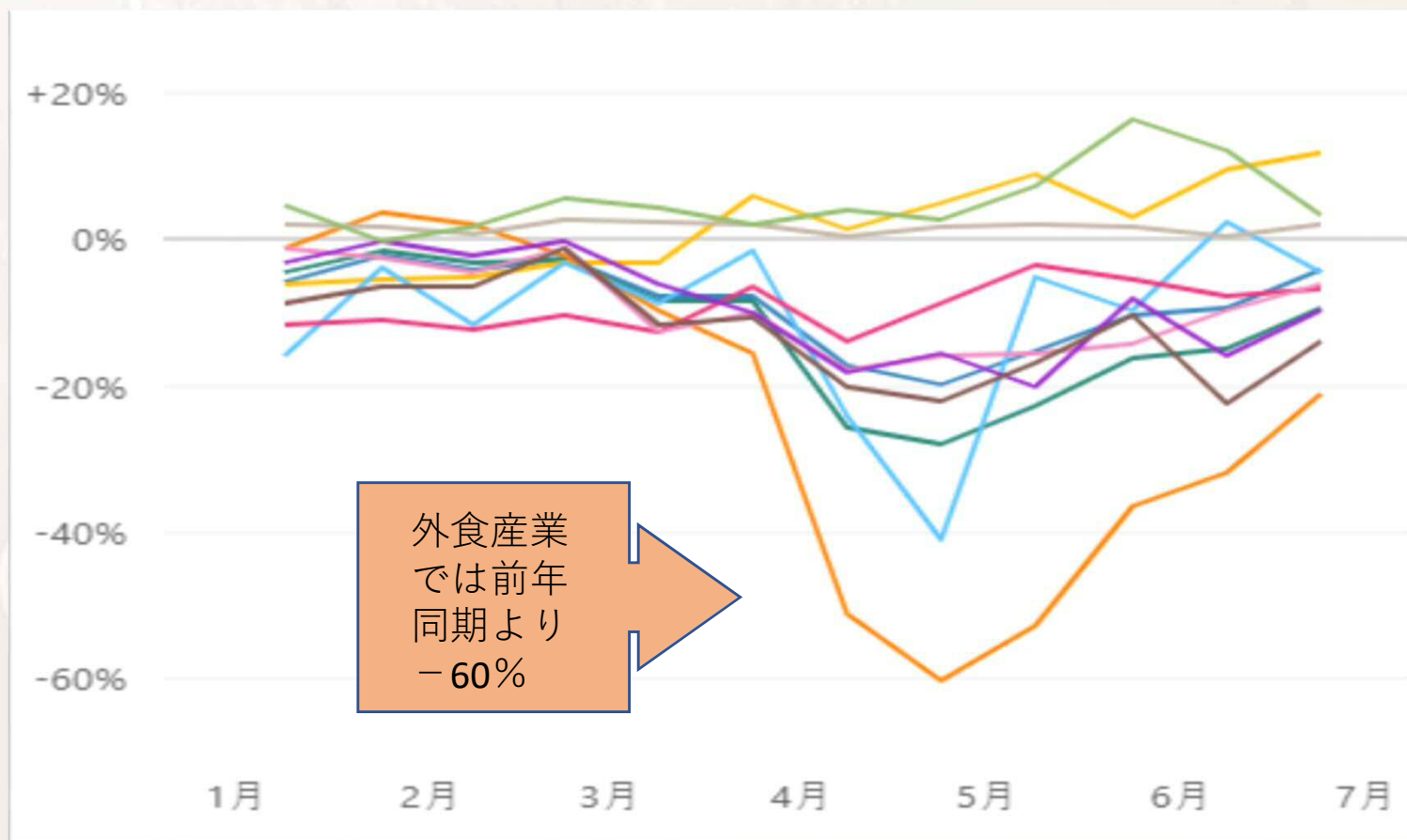
2016年 鹿児島県の従業者数(企業単位) (右)

宿泊業、飲食サービス業：企業数県内**2**位（**7,578**社）、従業者数**4**位（**4万7**千人）
 →鹿児島県内で飲食業に従事している人がかなり多い



鹿児島県の業種別前年同期比の推移 2020年1月1日～2020年6月30日

■ すべての業種 ■ すべてのサービス業 ■ 電気・ガス・熱供給・水道業 ■ 外食 ■ 旅行 ■ 医療 ■ 通信 ■ 交通 ■ 娯楽
■ 宿泊 ■ コンテンツ配信



外食産業
 では前年
 同期より
 -60%

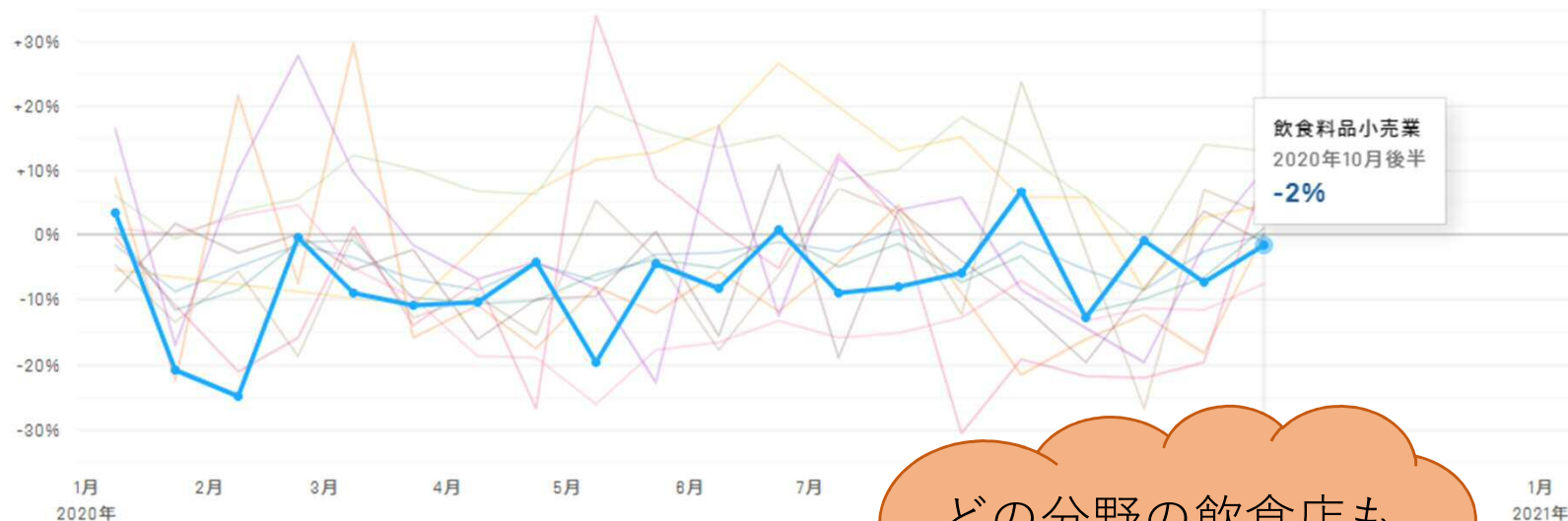
V-RESAS

決済データから見る消費動向 業種別の前年同期比の推移

2020年1月1日～
2020年10月31日

支出先の種別:

- すべての業種
- すべての小売業
- 各種商品小売業
- 織物・衣服・身の回り品小売業
- 飲食料品小売業
- 自動車小売業
- 機械器具小売業
- 燃料小売業
- 医薬品・化粧品小売業
- その他小売業
- EC

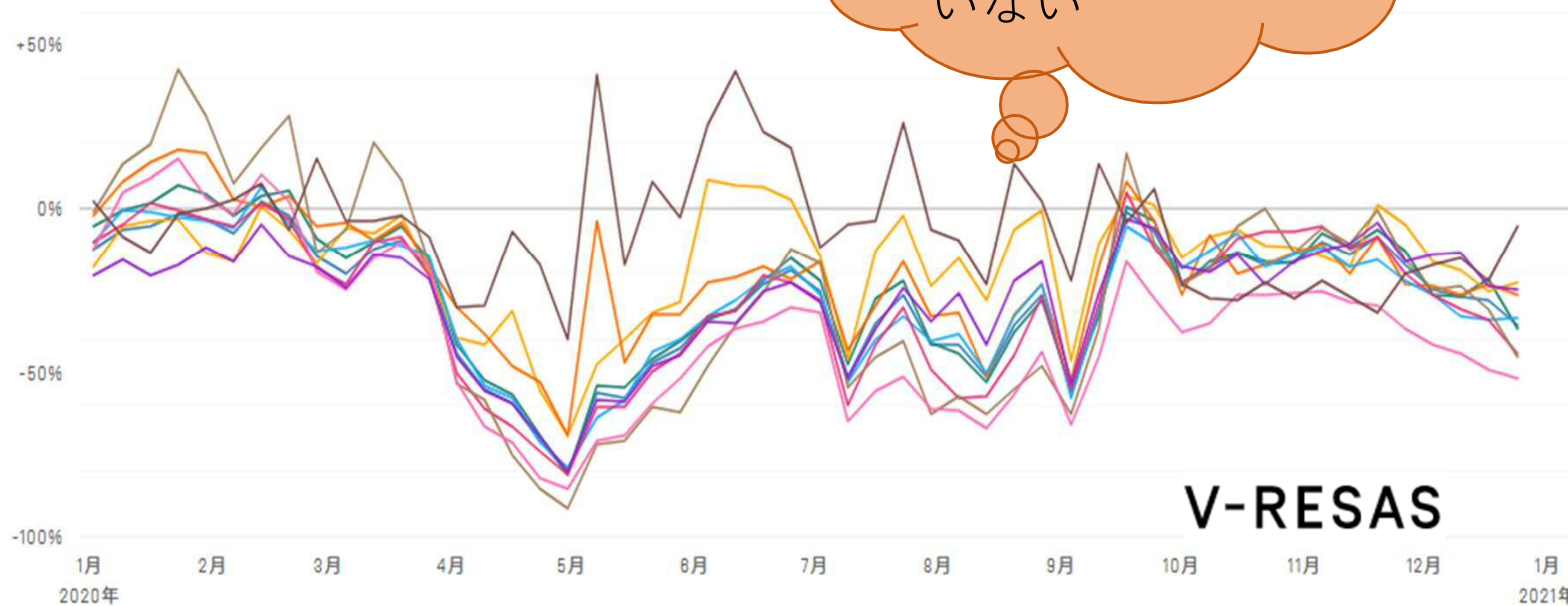


どの分野の飲食店も
0%を下回っている
→外食をしようとして
いない

飲食店情報の 閲覧数

2019年12月30日～
2020年12月27日

- すべてのジャンル
- 和食
- アジア・エスニック
- 中華
- 洋食・西洋料理
- 肉
- ファミレス・ファストフード

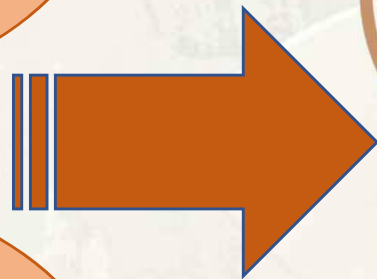


V-RESAS

私たちの考えたこと

飲食業界の
落ち込みの改善

コロナで
疲れてしまっている人を
元気にしたい



現在の楽しみの一つと
言えば“食”

鹿児島のおいしい“食”を
生かした政策が何かでき
ないかな？



鹿児島島の“食”で鹿児島を元気に！ 公民館ランチ

- 場所 鹿児島市内の14か所の公民館（毎月開催公民館は変わる）
- 日時 月に一回
- 対象者 だれでも年齢問わず！もちろん県外の方も参加OK

○内容

- ①キッチンカーで公民館を回って鹿児島の特産品やランチ弁当を売る
- ②食育学習を行う
- ③みんなが楽しめる小さな食のイベントを開催する（半年に一回）

キッチンカーは誰が運営するか

〈主体〉

キッチンカーで食べ物を売りたい！と考
えている希望者（鹿児島県が募集する）

〈他の自治体の支援制度〉

・ **KOBEキッチンカーSTAND**

→新たにキッチンカーによる飲食店事業を開始する若者に対して、補助金（最大100万円）・出店場所・経営ノウハウ等を提供

・ **群馬県前橋市**

→キッチンカーで飲食営業をする事業者に最大10万円の支援金の給付



令和2年度キッチンカー事業者支援補助金

キッチンカーで飲食営業等をする事業者を応援します！

新しい生活様式を目指し、市内で中小企業や個人事業主が行うキッチンカーの出店に係る経費の一部を助成します。

対象事業者
中小企業、小規模事業者、個人事業主のうち、キッチンカーによる販売営業を前橋市内で行う事業者

※キッチンカーによる販売営業を行う事業者とは前橋市保健所より飲食店営業(自動車営業)、喫茶店営業(自動車営業)、菓子製造業(自動車営業)の許認可を得ている事業者です。

※ただし、定期的に出店されている場所（大型小売店舗、道の駅、定期的なイベント・スポーツイベント、催事等）での営業は対象外です。

事業概要 令和2年8月1日～令和3年3月31日までに実施した事業が対象です。ただし、3月に実施した事業は、令和3年3月31日までに提出してください

タイプ	補助上限額	補助率	【対象経費】
Aタイプ（準備費用）	10万円	1/2 (千円未満切捨て)	キッチンカー出店の準備に係る経費 ・広告宣伝費（チラシやHP作成費） ・キャッシュレス決裁の導入経費 ・販路拡大や集客のための団体登録費やフランチャイズ契約経費等 ・車両の改装経費（営業許可変更を必要としないものに限る）
Bタイプ（出店支援）	5万円×3回	1/2 (千円未満切捨て)	キッチンカー出店時の経費 ・営業のための消耗品費・材料費 (出店日から1週間前までの経費が対象) ・場所代・手数料 ・機器のレンタル料 ・営業に係る電気代

1事業者1回限り
1事業者3回まで

1回の申請で複数回の出店をまとめて申請できます。ただし、事業期間開始日（初日出店日）から30日以内に提出が必要となります。

注意 申請には、事業期間内の日付、経費の明細が確認できる領収書もしくは支払明細書類が必要です。

HPはこちら

手続は業務に記す

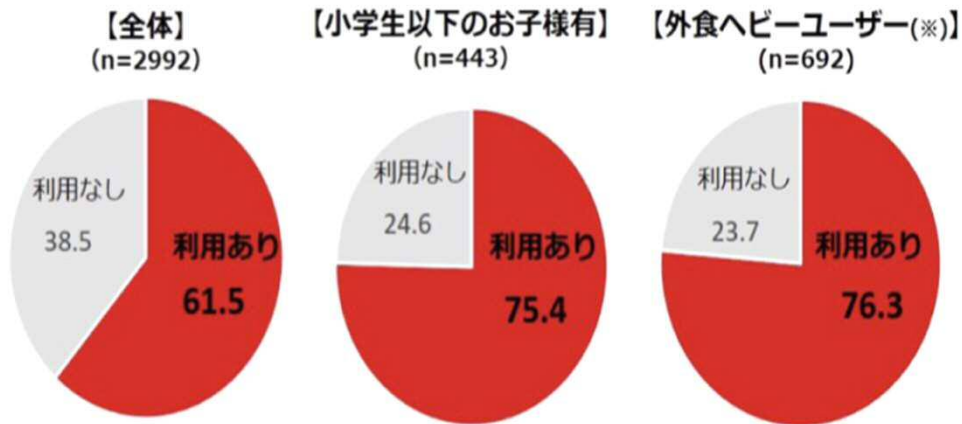
なぜ「キッチンカー」なのか？



① テイクアウト需要の高まり

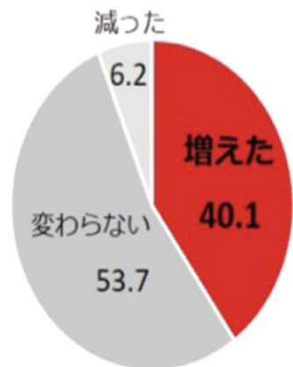
② キッチンカーのメリット

Q.直近1ヶ月で飲食店でのテイクアウトを利用しましたか？ (%)

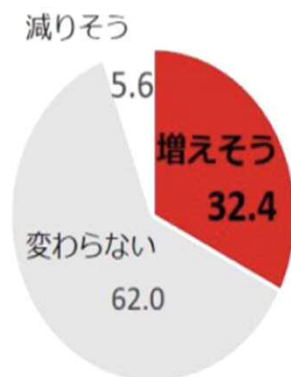


(※) 外食ヘビーユーザーは、新型コロナウイルス感染拡大以前の外出頻度が週2日以上の方。

Q.直近1ヶ月より前と比較して飲食店でのテイクアウト利用は増えましたか？ (n=2992) (%)



Q.あなたは今後、飲食店でのテイクアウト利用が増えると思いますか？ (n=2992) (%)

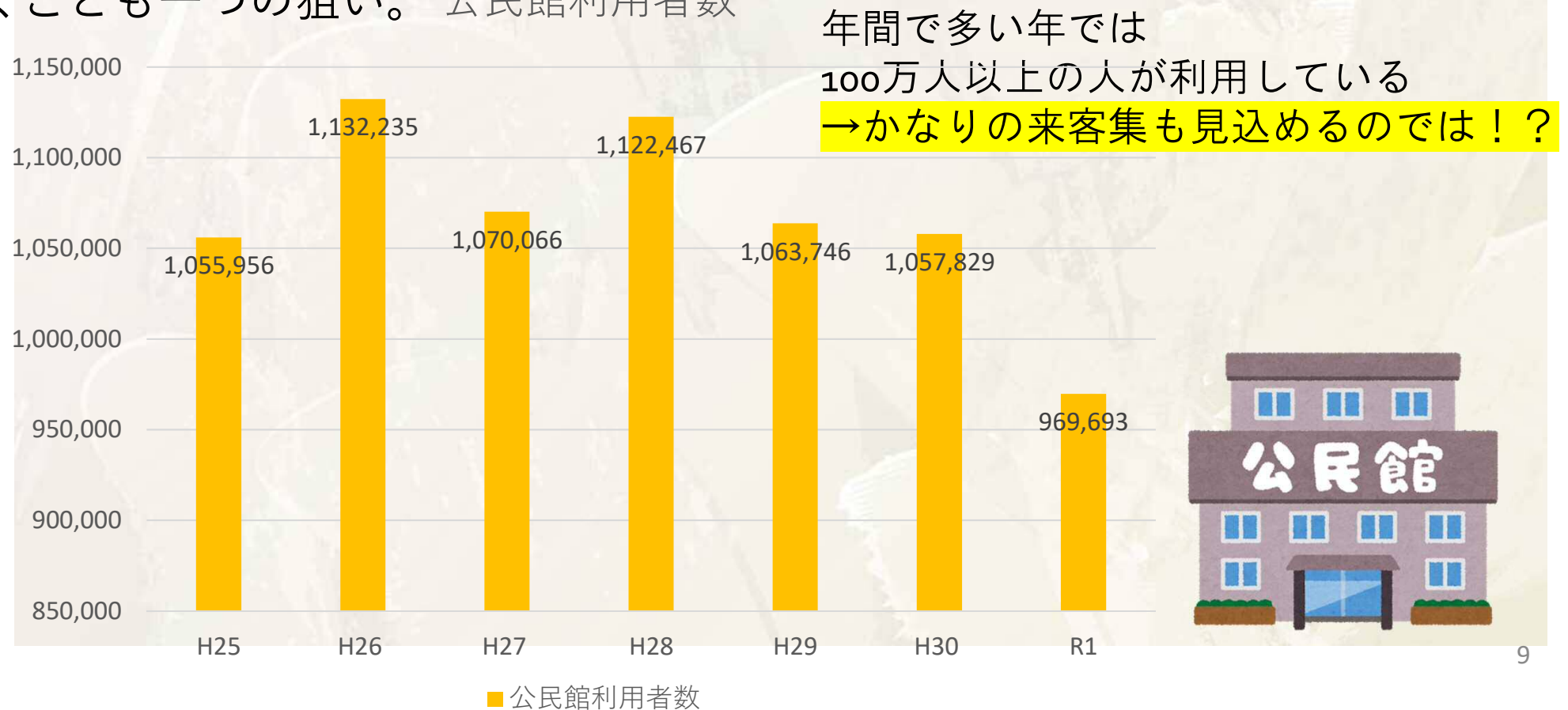


	店舗	キッチンカー
開業費用	約1,000万円～	約300万円～
固定費用	家賃+人件費 (店舗規模により複数名)	駐車場代+人件費(1-2名)
事業形態	固定店舗	移動販売
消費税率	10% ※テイクアウト時は8%	8% ※テイクアウトに限る
閉店費用	撤去・清掃費用	無し、もしくは売却時にプラス

なぜ「公民館」なのか？

- ①学校区に必ずある公民館を使うことで遠出しなくても買い物ができるから。
- ②大きな商業施設のように密にならない空間を作りやすいから。

* たびたび地域課題として挙げられる「地域のつながり」も同時に解決していくことも一つの狙い。 公民館利用者数



この政策をすることで 得られる効果

まとめと将来展望

飲食 業界の 方々

- 市場が広がり利益が見込める
- 宣伝効果になる

キッチンカーで食べ物を売り鹿児島県の飲食業界を盛り上げるきっかけを作る

市町村

- 地域のつながりを強めることができる
- 交流あふれる豊かな街を目指せる

公民館を開催地にし、コロナ対策と地域コミュニティの活性化の両方を達成

地域 住民

- 遠くに行かなくても旬の食材や昼食が買える
- 自分の地域に関心を持つようになる

鹿児島市でうまく運営できれば鹿児島市以外の市町村の地域公民館で開催

地域公民館で取り組みが成功したら、家から1番近い**自治公民館**でも開催